

# 一般国道477号(蒼滝トンネル)トンネル照明設備取替工事が完成しました

一般国道477号(蒼滝トンネル)は、地域住民の暮らしを支えるとともに、隣接県との交流や広域的な安全・安心を支える重要な社会基盤として利用されていますが、トンネル照明(ナトリウム灯)が老朽化しており、トンネル内が暗いため通行車両の安全確保が課題となっていました。

このことから、令和7年9月から省エネルギー性能に優れたLED照明へ順次更新する工事を進めていましたが令和8年3月19日(木)に完成しました。

## 工事概要

工事箇所	三重郡菟野町大字菟野 地内
工事期間	令和7年9月17日～令和8年3月16日
トンネル延長	L = 135.8 m
幅員	W = 5.5 m
照明設備取替	1式

LED化により、トンネル内の明るさや視認性が向上し、道路利用者の安全で快適な通行環境の確保につながります。あわせて、消費電力の削減によるCO<sub>2</sub>排出量の低減や、長寿命化による維持管理コストの縮減が期待され、地球環境への負荷軽減にも貢献します。三重県では今後も、安全性の向上と環境に配慮した持続可能な道路づくりを進めてまいります。

